

幡多けんみん病院 薬剤科 到達後確認表

到達度評価			6月末評価		9月末評価	
大項目	中項目	小項目（確認する項目）	本人（自己）	指導薬剤師	本人（自己）	指導薬剤師
調剤室	調剤の流れ	外来処方（院内・院外）、入院処方（定期・臨時・つなぎ）があることを理解している	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		外来処方は自動発行、入院処方は処方受付であることを知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		処方チェックの確認ができる、解除ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		受付から調剤、監査までの流れを説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	電子カルテ	電子カルテにログインできる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		処方受付ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		処方や注射、検査値、アレルギー歴を確認することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		模擬患者でアレルギー登録ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		医師の代行で処方修正ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		（抗がん剤）検査値をモニタリングできる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	電話対応	院内からの電話に出ることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		院外からの電話に出ることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		用件を聞き取り、回答することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	調剤支援システム	内規通り、操作することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	計数	処方箋通り計数できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		常備薬を取りそろえることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		抗がん剤を計数することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		麻薬を金庫から計数することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		院外処方でも、血糖測定器備品は薬剤科で渡すことを知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	自動錠剤分包機	コンベアに薬品を入れることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		Aは0.5錠、Bは0.25錠であることを知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		バーコードを用いてカセットに補充ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		インクリボン・分包紙が交換できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×

幡多けんみん病院 薬剤科 到達後確認表

散薬	秤量ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	散薬自動分包機を使用できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	インクリボン・分包紙が交換できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	粉碎や、賦形剤について説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
水薬	水薬を秤量・混合できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	1回量が整数値になることを確認し、必要に応じ医師に確認できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
処方箋の監査	処方箋に記載されている内容を説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	処方箋に記載されている内容（年齢、体重、腎機能、アレルギー）と処方薬の関連を説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	バーコードシステムを用いて監査できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	小児の水薬・散薬は、処方量より体重を推定することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	疑義照会ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	簡易懸濁法を説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
窓口対応	呼ばれたら窓口に行ける	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	患者さんに処方薬を説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
その他	処方箋、薬袋を補充できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
	軟膏が混合できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
DI室	持参薬調べ	お薬手帳から電子カルテに持参薬報告ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		持参薬を鑑別し、電子カルテに持参薬報告ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	各種問い合わせ	妊婦・授乳婦に投薬可能か調べることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		過量服用・毒物服用の対応を調べることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
外来患者指導	自己注射手技（インスリンや生物学的製剤）が指導できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	
化学療法室	内規	抗がん剤の調整について理解する	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		適正に防護具が着用できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	混注	抜き取り量について理解できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		正しい手技で抗がん剤を調整する	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×

幡多けんみん病院 薬剤科 到達後確認表

薬品庫	注射調剤の流れ	外来注射は、指示票で払い出すことを知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		外来処方自動発行、入院処方は処方受付であることを知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		処方チェックの確認ができる、解除ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		受付から調剤、監査までの流れを説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	計数	計数表に従って薬品を取りそろえることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		毒薬・劇薬・向精神薬の保管・管理について説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		病棟常備薬の使用分を準備できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	処方箋の監査	処方箋を監査できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		KCL注が処方されている場合の業務が説明できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	無菌製剤	無菌室に入室する手順を知っている	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		クリーン・ベンチ内で無菌的操作をすることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	TDM	TDM対象薬剤であるか理解できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		TDMソフトを用いてシミュレーションできる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	製剤	高圧蒸気滅菌器を操作することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		院内製剤をレシピに沿って作成することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		製剤日誌を記入することができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	その他	分包紙が交換できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		医薬品の発注先（医薬品卸）を調べることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		発注ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	入退院支援	持参薬調べ	お薬手帳から電子カルテに持参薬報告ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×
持参薬を鑑別し、電子カルテに持参薬報告ができる			○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
服用歴があいまいな場合には、処方もとに問い合わせることができる			○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
面談		患者さんに聞き取りができる（テンプレート）	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
休薬する薬品について		休薬すべき薬品を理解している	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	保険薬局に休薬する必要がある薬品を伝えることができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×	

幡多けんみん病院 薬剤科 到達後確認表

社会人	挨拶	来院時、帰院時など挨拶ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	身なり	5Sを理解している	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
		5Sを実践できる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
	態度	笑顔で返事ができる	○・△・×	○・△・×	○・△・×	○・△・×
			評価日			
			評価者			

最終評価責任者 ;

確認日